

ところざわ倶楽部
第 1 7 期定期総会資料

2023 年 11 月 22 日（水）
ミューズ展示室

目 次

1. 第 16 期ところざわ倶楽部総括	P 3
2. 第 16 期活動報告	
2－1 総務部報告	P 5
2－2 事業部報告	P 7
2－3 広報部報告	P 9
2－4 サークル活動報告	P10
3. 第 16 期会計報告および監査報告	P17
4. 第 17 期役員改選（案）	P18
5. 第 17 期ところざわ倶楽部活動方針（案）	P19
6. 第 17 期活動計画（案）	
6－1 事業活動計画（案）	P20
6－2 広報活動計画（案）	P21
7. 第 17 期予算（案）	P22

1. 第 16 期 ところざわ倶楽部 総括

「明るく 楽しく 元気を！PART2」で乗り切れたでしょうか？

ところざわ倶楽部 会長 中原 幹男

2021 年には、東京オリンピックがコロナの影響で 1 年延期され無観客開催となりました。2022 年 2 月には、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、7 月には、安倍元首相が凶弾に倒れました。また、急激に勢いを増している異常気象は、今年も地球上に大きな災害をもたらしており、戦争を筆頭に人的環境汚染は止まらず、「地球沸騰化」の危機が迫っています。コロナも感染症 5 類扱いとなったものの、まだまだどう変異していくのかわかりません。これらの事件や危機に対し、世界の対応がすべて手探りの状態のように思え、人類はほんとうに正しい方向に進んでいけるのか不安でいっぱいです。

わたしたち市民は自分ごととして政治にも関心を持ちつつ、社会変化の波を乗り切る知恵と行動が必要だと思います。

さて、ところざわ倶楽部は、創設以来 16 年が経ちました。この間、いくつものサークルが立ち上がり、また離脱・解散しました。サークル数は 2015 年、第 8 期の 20 をピークに 2022 年、15 期末では 12 となりました。15 年続いた「葵の会」と創立 5 年になる「活きいきシニア福祉の会」の代表のなり手が決まらず、残念ながら倶楽部離脱と活動終了となりました。このことを踏まえ、アンケートによって各サークルで抱える課題を明らかにし、その対策を理事会で 3 回にわたり討議しました。また、サークルに所属していない「無所属の会員」からもご意見をいただきました。この討議によって、組織を拡大・継続する力は求心力であり、それは、1. 企画・テーマ 2. 推進者の意気・意欲 3. メンバーの意気・意欲であること。現在の倶楽部と 12 のサークルは、構成メンバーのたゆまぬ努力によって深化し続けていること。一方、減少要素＝遠心力は、行事の多さ、理事や役員の負担が重いと感ずること。高齢化に伴う「なり手」不足。が明確になりました。この現状認識のもと、理事会からの各サークルや無所属者へのアプローチ・フォロー、を意識して集客支援、理事の負担軽減、市民大学受講生への PR 活動を通じて継続的な入会をはかることなどを決め、実施してきました。（なお、広報部主催の PC 相談会が、「IT サロン」サークルとして 16 期に立ち上がり、現在 13 サークルとなっています。）

ふりかえって倶楽部は、コロナ禍により 2020、2021、2022 年度にわたり行事の制限

を余儀なくされました。本 2023 年度は「明るく、楽しく、元気を！PART2」のキャッチフレーズを掲げ、「参加型イベント～Let's Sing&Dance」、「文芸講座～源氏物語」、「時局講演会～激動する世界の中での日本の役割とは？」、「第 3 回ところざわ倶楽部まつり～輝くシニア大集合」の 4 大行事を開催することができました。

各行事は、それぞれ企画の成功 3 要素、1) 内容の面白さ 2) 演者の味 3) 参加者の盛り上げ がそろい、確実にレベル向上・深化し、運営側・参加側双方が満足されたと思います。企画運営も含め参加されたみなさまにお礼申し上げます。そして、みなさまに支えられ、「広場」や「ホームページ」で内容のある情報を発信し続けることができました。

また、各サークルにおいても同様、種々の工夫がなされ、活発な活動がなされてきました。本資料のサークル活動報告をどうぞご覧ください。

当倶楽部の特長は、種々のサークルが市民大学の*理念をうけつぎ、学びを広め、特色のある活動を行い、地域に貢献していることにあります。また、サークル同士が交流し、お互いに刺激し合っています。

当倶楽部の持続のためには、会員である“仲間”の中から一定期間理事・役員を担ってくれる人が必要です。ぜひ、「共助の精神」で積極的に運営に参加してください。また、今後も修了生の入会を増やすことともに、現役社会人が受講しやすい市民大学にすべく、制度改善の働きかけを行っていく必要があると考えています。

***市民大学の 4 つの理念**

- ・市民参加でつくる
- ・出会いの場、交流の場を作る
- ・問題を発見し共に考える
- ・地域に学びをひろげる

(参考) ところざわ倶楽部の目的と活動

・目的

本会は、原則として市民大学を修了した者がところざわ倶楽部を構成し、生涯学習の理念のもと、豊かな市民社会の実現をめざし、地域に貢献することを目的とする。

・活動

- (1) 市民大学の学びを生かす
- (2) 学習成果を地域に生かす
- (3) 会員相互の親睦と情報交換
- (4) 市民大学講師、特別会員等とのネットワークづくり
- (5) その他第 2 条の目的実現のために必要な活動

2. 第16期 活動報告

2-1 総務部報告

総務部長 大西 優

1. 会員動向

第15期末、ところざわ倶楽部在籍会員は225名でした。

第16期新規入会者は、28期修了生19名を含む32名に対し、退会者はこれを上回る38名となりましたので、第16期の期末在籍人員は219名の6名減となりました。

15期末を以て活動を終了した「葵の会」と「活きいきシニア福祉の会」に所属する会員退会者が顕著でしたが、どこのサークルにも所属しない、いわゆる「サークル無所属会員」が少し増え23名となりました。

男女比は、およそ6:4でした。

2. サークルの動向

二つのサークルが活動を終了したことにより、今期は12のサークルでスタートしましたが、従来、広報部により開催されていた「パソコン相談会」が、5月に改組され、「ITサロン」としてサークル活動を開始しました。

構成員の高齢化に伴い、倶楽部会員やサークルの減少傾向が続く中、1月・2月・3月の理事会においては、各サークルの課題や会員増強策、サークルの行うイベントへの支援方法、運営の担い手である理事・役員の負担軽減策などについても、アンケートを基にして議論が行われました。

又、現役の市民大学生への働きかけ方、ところざわ倶楽部での新しいサークルの作り方と活動方法を共に考える体制づくりなどについても討議されました。

各サークルの活動状況については、2-4 サークル活動報告をご覧ください。

3. 理事会の開催

2022年12月12日（月）の第16期第1回理事会では、「“笑顔” “元気” “応援する気持ち” で頑張ろうとする人を応援し、がんばれない人にも寄りそう運営」を理事会方針とすることが確認されました。

以後、毎月第2月曜日午前10時から、主に新所沢東公民館において11回の定例理事会を開催し、毎回、22名の理事の殆どが出席して諸課題を話し合いました。

理事のみな様には、それぞれの事業計画の遂行はもとより、理事会での討議や諸事項の連絡、各事業参加者の出欠確認、年会費の請求など、倶楽部とサークルとの懸け橋となってお尽力いただきました。

理事会は中原幹男、玉上佳彦、松尾基昭、大西優、大木美和子、梅津博紀、小田島禮子、仲山富夫、内川賢治、鹿嶋伸郎、佐野喜代子、野口喜美夫、川上紀春、浪間扶美子、石堂智士、木下みえこ、茂出木正和、安田好子、岡部まさ子、岩瀬真弓、田淵喜代子

横山芳江の各氏 22 名で構成されました。

又、役員会は、中原会長、玉上副会長広報部長、松尾副会長事業部長、大西副会長総務部長、大木総務部副部長、梅津事業部副部長、小田島広報副部長の 7 名により、各事業の準備や理事会連絡事項の確認の為、12 回開催されました。

4. 市民大学との連携

ところざわ倶楽部の理事会に、市民大学第 29 期企画委員長並びに 30 期企画副委員長に加わって頂くとともに、市民大学受講中の 29 期・30 期生の方々へは広報紙「広場」の定期配布や諸行事のチラシ配布などを通じて、ところざわ倶楽部行事やサークル活動などを紹介し、参加への働きかけを行いました。

10 月 5 日の OB 団体説明会に「さんさん会」と共に出席し、ところざわ倶楽部の行事など活動紹介と、「野老澤の歴史をたのしむ会」、「ドラマティック・カンパニー」、「懐かしの映画・鑑賞会」の 3 サークル紹介を行い「入会申込書」を配布しました。今年度は市民大学終了後の勧誘会は中止となりました。

今後、2 年次グループワークの履修生を中心に、ところざわ倶楽部との接点を築く機会を増やすことが急務と思われます。

5. ところざわ倶楽部の会計

後記、第 16 期会計報告及び監査報告をご覧ください。

尚、「第 3 回ところざわ倶楽部まつり」における寄付金 7,700 円を、9 月 28 日、全額を所沢市社会福祉協議会「所沢市こども未来基金」へ寄付しました。

2-2 事業部報告

事業部長 松尾 基昭

今年度は、倶楽部のキャチフレーズ「明るく楽しく元気を！PART2」の下、当初の活動計画に沿って事業に取り組みました。

お陰様で、予定した「Let's Sing & Dance」・文芸講座「源氏物語」・「時局講演会—激動する世界の中での日本の役割とは？」・「第3回ところざわ倶楽部まつり」の各行事を、皆様のご支援・ご協力により無事成功裡に開催することが出来ました。

特に、今年度活動の集大成として、用意周到に取り組んだ倶楽部まつりは、組織の底力を十分に発揮できた大会となりました。

事業部活動実績（116期）

	イベント名	開催日	会場	参加人員	備考
1	Let's Sing & Dance 進行・指導 亀井洋二 " 栗原香菜	4月9日(日)	中央公民館	155名	無料 参加会員70名
2	文芸講座 「源氏物語」 講師 宮川葉子	7月6日(木)	新所沢公民館	117名(29日) 92名(6日)	有料 参加会員約60名
3	時局講演会 激動する世界の中での日本の役割とは？ 講師 孫崎 享	9月8日(金)	中央公民館	102名	無料 参加会員66名
4	ところざわ倶楽部まつり	9月27日(水)	中央公民館	約150名	無料
5	総会	11月22日(水)	ミューズ(展示室)	80名程度	

1. Let's Sing & Dance

第1部を歌の部門として亀井洋二氏（元武蔵野音楽大学教授）の説明付きリードで、子供の頃や青春時代に歌った懐かしい歌を参加者全員で合唱し、楽しい時間を過ごしました。

又、第2部はダンス部門として栗原香菜さんの指導の下、チアダンスを体験。

健康目的も兼ねた参加型企画として成功裡に終了。

2. 文芸講座「源氏物語」

今回テーマは、紫の根幹を味わうと言う謎めいた話でしたが、普段古典に馴染みのない人にも、源氏物語の一旦を堪能できた貴重な時間となりました。

講師、宮川葉子氏（元淑徳大学教授）の語り口調も、思わず物語の世界に引き込まれる印象的な講座でした。

3. 時局講演会

当日は、生憎の台風による悪天候となりましたが、講師、孫崎亨氏（東アジア共同体研究所所長、元外交官）の熱のこもった説得力のある話に会場は大いに盛り上がりました。外交官としての豊富な経験に基づいた迫力のある示唆に富んだ講演は大変勉強になりました。

4. ところざわ倶楽部まつり

今年度は、前日にもリハーサルの時間をもうける等周到な準備を重ね取り組みました。舞台部門と展示部門で、参加者一人一人の力を結集し、テーマとして掲げた「輝くシニア大集合」に相応しい大会となりました。

特別出演をお願いした「ビックフェロージャズオーケストラ・ピックアップメンバー」の6名の方には、普段はなかなか聴けない素晴らしいジャズの生演奏を披露していただきました。

5. 総会

総会の第2部では当会の会員でもある富岡落語研究会の水々亭めだかさんの落語公演を予定。

2－3 広報部報告

広報部長 玉上佳彦

1. 本年度の活動

広報部は、ところざわ倶楽部の会員相互の情報発信ツールとして、広報紙「広場」とホームページの二媒体をベースに、発行・発信作業に取り組んできました。他のサークルとのコラボレーションが可能となるように、各サークルの活動を幅広く公開して、相互交流を拡大・促進できるツールとして機能させております。

今年度は、編集委員各位の努力によって、編集会議は月1回の編集会議と事前のメール相互配信による校正作業等で、毎月発行することができました。

2. 広報紙「広場」について

- ・「広場」は、HP をご覧いただけない方々にも見ていただける紙媒体での情報発信機能を果たしており、今年度は、8 頁構成で毎月発行することができました。
- ・昨年同様に、編集委員には積極的な女性に入っていただき、現在 15 名の編集委員のうち 7 名が女性で、活発な提案によって、紙面作成も女性中心で対応しています。
- ・2018 年 6 月号からスタートした「戦争と平和！」シリーズは、新たなシリーズ「世界の平和を考える」として、2021 年 3 月号からスタートしました。イデオロギーにとらわれることなく個人の自由な意見として、複雑化する世界情勢に対応した投稿を掲載し、今後は、会員だけでなく、特別会員の方々にも投稿いただく予定です。
- ・各号で地球環境に学ぶサークルの協力により、「環境問題シリーズ」を定期的に掲載して、皆さんの環境問題に関する知見を広げていただけるようにしています。HP にもまとめて掲載しています。

3. ホームページの活用

- ・HP は、原則として、毎週日曜日に更新して、皆様に最新情報を発信してきました。おかげさまで、各サークルの活動報告や会員の投稿、豊富な会員個人からの情報・案内なども掲載することができました。
- ・ビデオ動画の作成により、昨年定期総会、健康増進セミナー、三戸素子お話と演奏の会、時局講演会、第 3 回ところざわ倶楽部まつりなどを YouTube にアップして、ところざわ倶楽部の HP から見ていただけるようにいたしました。

2-4 サークル活動報告

1. アジア研究会 代表：玉上 佳彦 連絡先：090-2497-1076 会員数：33 名

①今年度の方針：

最近の中国、台湾、韓国、東南アジア諸国などにて、政治情勢が緊迫しつつあり、その現状と今後の問題点について、会員各位の調査報告、具体的問題に関する討論会、他サークルとのコラボレーションなど通して、学びを深め、草の根レベルでのアジア諸国の人々との交流・親善を図る。

②今年度の活動実績：各会員により以下のようなテーマで報告・討論を実施

- ・ゼロコロナ後の中国、日本国憲法、日本の防衛力。北方領土問題など
- ・会員の滞在報告会（英国、インドネシア共和国など）
- ・その他（仏教、チバニアンなど）

③来年度の方針：

- ・アジア情勢に関する各種テーマで、各会員の研究報告を受け、討論を進める。
例：最新中国情勢の報告
- ・外部専門家による講演、発表会を企画
例：イスラム文化の研究、他サークルとのコラボレーションも含めて)
- ・外部施設、展示会などの見学を通してアジア研究会としての見聞を広める。
- ・外国籍留学生、在留外国人らとの交流会
- ・その他

2. 楽悠クラブ 代表：田村 健一郎 連絡先：2949-3434 会員数：25 名

①今年度の方針

DVD、LD による月例会鑑賞において、オペラ、クラシック、ミュージカル、ジャズ、バレエ、音楽映画など、様々なジャンルの音楽を鑑賞する。

②今年度の活動実績【11 月】2023 年度鑑賞演目候補・担当を選定、「ジャズ&ポピュラー特集」21 名参加【12 月】「カントリー&フォークを楽しむ」鑑賞及びサークル総会&忘年会 16 名参加【1 月】ミュージカル映画「王様と私」20 名参加【2 月】プッチーニ歌劇 3 部作 15 名参加【3 月】プッチーニ歌劇「蝶々夫人」17 名参加【4 月】映画「ウエストサイドストーリー」20 名参加【5 月】モーツァルト歌劇「魔笛」18 名参加【6 月】「ジャズ&ポピュラーなどを楽しむ」23 名参加【7 月】レハール オペレッタ「ルクセンブルクの伯爵」&暑気払い会 15 名参加【8 月】休会【9 月】モーツァルト歌劇「フィガロの結婚」16 名参加【10 月】ワーグナー歌劇「ニーベルングの指輪（序夜）ラインの黄金」バレンボイム指揮 ミラノスカラ座

③来年度の方針

月例会では、様々なジャンルの音楽を鑑賞するとともに演奏会や音楽講演会に参加する。

3. 食を通して所沢を知る会 代表：岡部まさ子 連絡先：080-5872-1868 会員数：14名

今年度の方針

・[生きることは、食べること][食べることは、生きること]を活動の柱として、様々な角度から食に関する学びを深める。地域の生産物の料理の開発と試食(所沢の生産地を訪問)。珍しいレストランの発掘と広報。フードバンクへの協力。

今年度の活動実績

- 1月 活動計画の話し合いと新年会
- 2月 パエリアを作る。
- 3月 ジビエ料理を食べに。
- 4月 春の昭和記念公園散策。
- 5月 オギノエンファームのオギノ氏より無農薬の生産者としての働きを聞く。
- 6月 災害食の作り方と試食ふらっとまつりへの協力。
- 7月 [みどりの食料システム戦略] 関東農政局の方の話聞く。(環境サークルと合同) ところざわ倶楽部まつり参加の為 鈴木宣弘先生著 [世界で最初に飢える国日本]を読む。
- 8月 ところざわ倶楽部まつり出演の準備と暑気払い。
- 9月 ところざわ倶楽部まつり出演の為の練習。ところざわ倶楽部まつり出演。
- 10月 ファンダンテチョコレート工房見学と清澄庭園散策。
- 11月 食に関するDVD鑑賞(予定)
- 12月 ビーツ料理を作る。(予定)。

来年度の方針

今年度の活動をベースにして、世界の気候変動と食物との関係等の学びを深めていく。また、これからの日本の農政等へも学びを拡げていきたい。フードバンクへの協力は継続する。

4. 地球環境に学ぶサークル 代表：中原幹男 連絡先：080-4151-1045

会員数：14名

1. 今年度の方針

- (1) 施設見学会：ソーラーシェアリング発電設備、リニア他、(コロナ禍の状況様子見)
- (2) 定例会での討論、学習した情報は「広場」、HPに掲載、等で発信する。
主な事項：異常気候、脱炭素社会、廃プラ、ゴミの状況、生物への影響、等
- (3) 読書会を継続実施する。(4) 「所沢環境市民の会」への参加

2. 今年度の活動実績

- (1) 施設見学会：西武北岩岡ソーラーシェアリング見学、黄林閣(100回記念講演会)
- (2) 定例会での環境討論：汚染土問題、プラスチックの効用、電気ガス水道値上がり、CO₂半減のための方策、異常気象、地球温暖化、代替フロン、原発稼働期間延長問題
- (3) ほぼ毎月「広場」への環境シリーズ記事掲載 (4) 「所沢環境市民の会」立上げ協力
- (5) 読書会開催 (6) 食トコ、自然と農業サークルとの合同出前講座農水省「みどりの食料システム戦略」開催 (7) 上野原リニア実験施設見学会(予定)

3. 来年度の方針

- (1) 施設見学会 (2) 定例会で討論、学習した情報を「広場」HPに掲載、発信する。
- (3) 読書会を継続実施する。(4) 「所沢環境市民の会」への参加

5. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 代表：田口元也

連絡先：090-9820-5668 会員数：7名

1. 今年度の方針

- ① 定年後も健康で豊かな生きがいのある生活をめざす。
- ② シニア世代の社会参加による元気なまちづくりをめざす。
- ③ シニア世代の相互の助け合い・支え合いによる健康寿命の延伸をめざす。

2. 今年度の活動実績

- ・コロナ禍による自粛で対外的な活動はほとんど行わなかった。
- ・定例会の開催：毎月1回「私たちの2025年問題」のシリーズで、シニア世代の身近な問題をテーマに、会員相互の情報交換・交流を深めた。
- ・市民活動支援センター活動：センター主催の連絡会議、センターまつり等に参加。
- ・SPの活動：「市民文化フェスティバル」、「市民活動支援センターまつり」、「ところざわ倶楽部まつり」等に参加。自主練習は月2回土曜日開催。

3. 来年度の方針

- ① 「市政ひよこ塾」の開設；後期高齢者を対象として広く呼びかけ学習活動・交流会などを開催。なんでも話し合える「サロン」のような場にする。
- ② 関連サークルとの交流：諸課題の共有化をはかり連携した活動を展開。
- ③ SPの活動の拡大：恒例行事のほか、市主催の行事、老人ホームなどの施設訪問。

6. 所沢の自然と農業 代表：稲村洋二 連絡先：2992-1751 会員数：38名

① 今年度の方針。

- ・会員が38名と増加して、会員の顔と名前が一致しないメンバーが増えているので会員の諸活動への参加を促し交流の頻度を上げる。
- ・講演会、勉強会への参加。
- ・会員の健康増進をはかる活動企画。

② 活動実績

- ・市大ファーム、山田ファーム、黄林閣ボランティア、トトロ21号地、日本茶の茶摘みの活動は例年の通り。
- ・陽子ファーム、伊東農園での落ち葉掃きを実施。
- ・すずかめの子供食堂と芋ほりを実施する。多くの子供が参加。
- ・黄林閣ボランティア実施100回記念講演会を実施した。
- ・高山村宮川農園のリンゴのボランティアを再開した。

③ 来年度の方針

基本的には本年度と同じ活動を行っていく。

7. 野老澤の歴史をたのしむ会 代表：栗屋貴夫 連絡先：2907-4167 会員数 42 名

1. 今年度の方針

年間活動目標 20 件、月 2 回の計画（8 月休み）。体験、探訪、散策、見学、講座、バス旅行等を通じて所沢の歴史とロマンに触れ、会員相互の親睦を深める活動にしたい。

2. 今年度の活動実績

1 月度（地産地消新年調理講習会）より 9 月迄月例会は順調に開催してきました。
（2/2 埋蔵文化財センター・北野天神見学）（2/16・市民大学 28 期グループワーク発表会
（3/2 木村立彦氏歴史講座「江戸時代所沢の医療に尽くした人々」）（3/16 本郷・城の歴史遺産）
（4/6、33 観音札所巡り第 1 回）（4/20 東川・橋巡り）（5/11 武蔵国分寺と東山道武蔵路）
（5/25 お茶摘みと手揉みを楽しむ）（6/8 糀谷八幡神社と西勝院黒門）（6/15 映画鑑賞・DVD はだかつ子）（7/13 府中郷土の森博物館とサントリービール工場）（7/20 出前講座・所沢市の防災・減災対策）（9/21 羽村市玉川上水取水堰・神明緑道）を実施。今後 12 月迄予定の活動計画をこなし充実した 1 年にしたいと思います。

3. 来年度の方針

今年の夏の猛暑を体験し、来年度計画は、7-9 月は屋内活動月 1 回（8 月は休み）とする。年間活動目標 19 件、所沢の歴史とロマンに触れ、会員相互の親睦をより一層深める活動内容を幅広く企画し、実行できる年にしたいと思います。

8. ドラマティック・カンパニー 代表：高橋信行 連絡先：090-9393-6238 会員数：11 名

- ① 今年度の方針：毎月 2 回の例会を実施維持・読み終えた作品の配役を決めて舞台に出演する。出演が無い場合は舞台本番同様に行き、先生のコメントをいただく。

- ② 今年度の活動実績：読み終えた作品は「ジョン王」、「ヴェニスの商人」
・「ジョン王」偉大な父ヘンリー 2 世と勇猛な兄から王位を継いだ末子のジョン。イングランド史上最悪と評される弱き王と強い母、齒に衣着せぬ私生児、兄の未亡人ら個性的人物たちが織りなす歴史劇。シェイクスピア劇屈指の名文句とされてきたイングランド讃歌「イングランドがおのれに対し忠実であるかぎり、我々を悲しませるものは何もない」と民衆応援歌で締めくくられた。

登場人物が多く、流れを掴むまでに苦労したが、シェイクスピアの歴史劇は読むたびに面白く、現代に通ずることも多いと感じた。

・「ヴェニスの商人」誰もが知っている作品。ところざわ倶楽部まつりの舞台出演にはこの「ヴェニスの商人」を選んだ。台本作成から配役を決め、かなりの時間を朗読練習についやした。中央公民館シアターサポートとの実践練習もあり、勉強になった。

読み途中の作品は「恋の骨折り損」

- ③ 来年度の方針：定例会（第 1、第 3 土曜日）の実施継続。読了作品をサークル内で「本番」を実施して、朗読技術を学ぶ。さらに登場人物の（作者の）理解に努め、表現力を高める。

9. 懐かしの映画・鑑賞会 代表：二上拓夫 連絡先：080-1250-6151 会員数：25名

① 今年度の方針

例年同様月2回の上映会を目指す。暮らしの歳時記を実施する。川越スカラ座（無声映画）、ところざわ倶楽部まつり参加。所沢 JAZZ フェスティバル他参加。

② 今年度の活動実績

例年通り月2回の上映会実施。

暮らしの歳時記は規模を縮小して少数実施。コロナ感染拡大防止為、（マスク、手指消毒、換気）をして上映。

邦画では『椿三十郎』『幸福の黄色いハンカチ』感動しました。洋画では、なんといっても、2022年最高傑作『トップ・ガン第2作』～マーヴェリック～よかったですね。感動した!! 10月『となりのトトロ』『アラビアのロレンス』11月『夜霧も今夜もありがとう』『パリは燃えているか』上映・11月28日年度纏め会。

③ 来年度の方針

基本の方針に変化なし。（月2回の上映会実施）

コロナ感染もひとまず収束していることから、相談しながら行事实施する。

年次行事 暮らしの歳時記 出来る事から実行。

10. 脳活サークル 代表：加曾利厚雄 連絡先：2939-2308 会員数：11名

コロナウイルス感染症も終焉し、日常生活も戻ってきました。

本年度の活動も「公的機関のルール」を守りつつ、個人に課せられた基本的な事項も順守で会の運営を実施します。

活動の基本的な考え方を「健康寿命を如何に延ばすか」という事として、認知症に絡めて行事を考えていくことにしています。

<今年度の活動実績・予定>

4月24日	総会：方針と計画の決定	実績
5月22日	ハーモニカ演奏で歌う会	〃
6月26日	フラワーアレンジメント	〃
7月24日	落語とオカリナ演奏を楽しむ会	〃
8月21日	ミニケアホーム「きみさんち」のご紹介と講和	〃
9月25日	都合により中止	〃
10月23日	認知症サポーター講座と介護保険改正点の解説	予定
11月27日	「音楽療法」	〃
12月未定	1年の活動を振り返っての雑談の会	〃

11. 傍聴席 代表：石堂智士 連絡先：2947-0835 会員：15 名

①今年度の方針（来年度の方針も同じ）

「傍聴席」は所沢市の市議会を傍聴し、市政と市政に関する身近な問題を幅広く仲間と話し合い考えます。またブログ「傍聴席」を通して伝えることを目的にしています。

②今年度の活動実績・活動計画

4.11.28 所沢市出前講座「所沢市地域公共交通計画（素案）」について」

4.12.19 「今期活動の反省会と新人との意見交換会」新人 4 人参加

5.01.16 「令和 5 年総会と今期計画発表の自由討議」会計報告、各 G 今期計画

5.02.20 「今期計画発表の自由討議」新人の G 決定、新人から市議選アンケート要請

5.03.20 「市議選アンケート実施日程・質問項目一覧の検討」、03.25 も 10 質問の選定

5.04.17 「市議選アンケート実施結果と自由討議」、回答チラシの配布決定

5.05.15 「2023 市議選結果（2019 結果の比較）と市議会新旧交代への期待、

5.06.19 「2023 市議選アンケート活動について（自由討議）」

5.07.19 「通年会期制の学習会（自由討論）」

5.09.20 「藤本市長の 12 年実績と市長選候補者紹介（自由討論）」

5.10.16 予定変更「財政学習（作成時と現在の比較）学習会」「市長選の自由討論会」

今年の参加者は 8～16 人です。ブログ http://blog.livedoor.jp/tokocitizen_c14

12. 民話の会 代表：仲山富夫 連絡先：090-3902-0283 会員数：12 名

①今年度の方針

＊設立 11 年目を迎え、会員一同新たな気持ちで活動を行う。

＊児童館・小学三年生の授業・各種老人施設等で「民話を語る会」の再開時に対応できる事前の勉強に励む。

＊各会場に適応した内容の演出を考え、語りのスキルアップを図る。

＊所沢の民間伝承を題材に、楽しい説話の創作に挑戦する。

②今年度の実績

＊所沢の民話『車返しの弥陀』をより楽しく物語化した。並びに、語り書き・埼玉のむかしばなしより『ほうおうとえび』を取り上げ演目に加えた。

＊「第 3 回ところざわ倶楽部まつり」舞台部門へ参加し好評を得た。

＊コロナ禍にあって「民話を語る会」は中止となった。

③来年度の方針

i. 児童館・小学校・各種老人施設での「民話を語る会」を再開できるように、定例会時にスキル UP を行う。

II. 「民話の由来地めぐり」を計画（来迎寺～山口観音～狭山湖方面）実施する。

iii. 所沢の民話や民間伝承を題材に、楽しい物語の創作に挑戦する。

iv. 「ところざわ倶楽部まつり」へ参加することを目標とする。

v. 仲間を募り、共に学び合いながら楽しいサークル活動に努める。

13. ITサークル（ところざわ倶楽部）代表：玉上佳彦 連絡先：090-2497-1076

会員：6名

①今年度の方針

4月にパソコン相談会から、正式に新所沢公民館に団体登録したので、以後原則として毎月2回のペースでパソコン相談会を実施。

②今年度の活動実績

毎月2回のペースでパソコン相談会を実施。

6月には外部講師によるスマホ相談会を実施。

現在対応できる相談員は、5名だが、増員を予定。

実際に相談に来られた方は、毎回5～10名の参加者あり。

③来年度の方針

来年度も、毎月2回のペースで開催を予定。スマホ相談会も不定期で実施。

会員のデジタル機器のスキルアップのために、各種講演会などを実施予定。

第 16 期 会計報告および監査報告

(2022 年 11 月 1 日～2023 年 10 月 31 日)

＜収入の部＞

(単位円)

項目	予算	決算	増減	備考
前期繰越金	236,780	236,780	0	郵貯・現金合計
会費	440,000	437,000	△3,000	16 期実績 220 名 X2,000 円 or1,000 円
会報郵送費	16,000	12,800	△3,200	16 期実績 16 名 X800 円
講座受講料	115,000	150,000	35,000	今期 2 日間、会員 63 名 X1,000 円・一般 58 名 X1,500 円
雑収入	0	9,275	9,275	第 3 回ところざわ倶楽部まつり 寄付金 7,700 円他
合計金額	807,780	845,855	38,075	

＜支出の部＞

(単位円)

項目	予算	決算	増減	備考
講演会講師謝礼	160,000	207,000	47,000	16 期総会 25,000 円、参加型企画 50,000、文芸講座 50,000 円、講演会 60,000、まつりイベント 22,000 円
会場費	195,000	213,540	18,540	理事会・16 期総会・講演会・まつり等
振込手数料	5,000	8,876	3,876	会費等郵貯振替手数料
会報発行費	40,000	50,460	10,460	「広場」(用紙代・印刷代・インク代)
会報郵送費	25,000	21,168	△3,832	特別会員への「広場」郵送料を含む
通信費	20,000	13,380	△6,620	総会資料発送等、
	12,000	12,000	0	正副会長連絡事務費
事務費	60,000	67,345	7,345	チラシ・ポスター、事務用品代、総会花代等
サークル補助費	60,000	61,000	1,000	活動補助費(13C、4 月支出)
IT費	40,000	29,112	△10,888	HPサーバ-使用料、ウイルスソフト、備品購入
雑費	10,000	7,700	△2,300	所沢市社協「こども未来基金」へ
予備費	100,000	18,000	△82,000	舞台出演サークルへの補助(@3,000)
次期繰越金	80,780	136,274	55,494	現金・郵貯合計
合計金額	807,780	845,855	38,075	

上記のとおり報告いたします。

2023 年 10 月 31 日 総務部 会計 大西 優 ㊞ 木下みえこ ㊞

＜監査報告＞

ところざわ倶楽部(2022 年 11 月 1 日～2023 年 10 月 31 日)の会計書類について監査を行い、報告書は 2023 年 10 月 31 日現在の財産および収支状況を適正に表示していることを認めます。

2023 年 11 月 4 日 会計監査 田口元也 ㊞ 岡崎久子 ㊞

4. 第17期役員改選（案）

* 第17期空欄の役職は、第1回の理事会にて決定します

No	期	氏名	第17期役職	理事	第16期役職	推薦母体及びサークル
1	25	松尾 基昭	会 長	留任	副会長 事業部長	アジア研究会
2	27	野口 喜美夫	副会長 事業部長	留任	事 業 部 担 当	理事会推薦 29 期企画委員長
3	24	小田島 禮子	副会長 広報部長	留任	広 報 部 副 部 長	理事会推薦
4	20	中原 幹男	副会長 総務部長	留任	会 長	理事会推薦
5	25	原田 一成	広 報 部 副 部 長	新任		理事会推薦
6	22	大西 優	総 務 部 会 計	留任	副会長 総務部長	所沢シニア世代地域デビュー支援の会
7	23	木下 みえこ	総 務 部 会 計	留任	総 務 部 担 当	食を通して所沢を知る会
8	24	鹿嶋 伸郎		留任	事 業 部 担 当	楽悠クラブ
9	26	芝間 伸剛		新任		地球環境に学ぶサークル
10	般	鈴木 安弘		新任		所沢の自然と農業サークル
11	24	茂出木 正和		留任	総 務 部 担 当	野老澤の歴史をたのしむ会
12	22	高橋 信行		再任		ドラマティック・カンパニー
13	23	内川 賢治		留任	事 業 部 担 当	懐かしの映画・鑑賞会
14	20	安田 好子		留任	事 業 部 担 当	脳活サークル
15	17	石堂 智士		留任	総 務 部 担 当	傍聴席
16	27	根岸 順子		新任		民話の会
17	28	横山 芳江		留任	事 業 部 担 当	理事会推薦 30 期企画副委員長
18	23	大木 美和子		留任	総 務 部 副 部 長	理事会推薦
19	23	川上 紀春		留任	広 報 部 担 当	理事会推薦
20	19	田淵 喜代子		留任	事 業 部 担 当	理事会推薦
21	19	岡崎 久子	会 計 監 査	留任	会 計 監 査	理事会推薦
22	20	田口 元也	会 計 監 査	留任	会 計 監 査	理事会推薦

退任理事：玉上佳彦、梅津博紀、仲山富夫、浪間扶美子、岡部まさ子、岩瀬真弓、
佐野喜代子

5. 第17期 ところざわ倶楽部 活動方針（案）

ー持続可能な仕組みづくりに向けてー

ところざわ倶楽部 会長 松尾基昭

2020年からの3年間、翻弄されたコロナ禍からようやく解放され、以前の落ち着いた生活に戻りつつあります。しかし、世界では泥沼化しているウクライナ紛争やイスラエルとハマス（イスラム組織）との深刻な紛争危機、中国を廻るアジア問題、北朝鮮の動向等先の見えない核使用のリスクを含む不安な世界情勢が続いています。又、地球環境問題では、異常気象を引き起こす地球温暖化対策も実質手づかずのままです。今こそ人類の結束と叡智が試されている時はないのではないのでしょうか。

さて、ところざわ倶楽部は今年度17期を迎えます。

この17期は会長を初め、役員・理事の刷新による新しい体制での出発となります。その為、早期に陣容を整え、今後とも持続可能な仕組みづくりに積極的に取り組んで参ります。

又、活動の原点である楽しく学ぶ、親睦・交流、地域貢献を旨とする認識に立ち、役員・理事は組織・活動のサポート役としての機能を果たせるよう努力いたします。

（活動目標）

1. 活動内容の維持・充実
2. 活動担い手の発掘・育成
3. 市民大学との関係強化
4. 活動の対外PRへの取り組み

活動の推進はあくまで会員一人一人の力を結集したものが基本となります。新体制のスタートに当たり会員皆様のご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

6. 第17期活動計画（案）

6-1 事業活動計画（案）

事業部長 野口喜美夫

1. 活動方針

前期は、コロナ禍を意識することなく、当初の活動計画を無事成功裡に開催することが出来ました。

特に、活動の1年の締めくくりとした第3回ところざわ倶楽部まつりは、文字通りキャチフレーズ「輝くシニア大集合」に相応しい大会となりました。

ついで、今年度も倶楽部まつりを中心として、好評の文芸講座や時局講演会等楽しく学び、元気の出る、内容のある行事を企画します。

是非、会員の皆様の積極的な参加を期待しております。

2. 活動計画

- | | |
|-----------------|---------------------------------------|
| (1) 音楽又は芸能関係の企画 | 参加者が、元気がもらえ、楽しめる行事の企画を検討中 |
| (2) 文芸講座 | 例年人気のある講座であり、テーマ・講師を選別の上複数回での開催を予定 |
| (3) 時局講演会 | 時のニーズにマッチしたテーマを検討 |
| (4) ところざわ倶楽部まつり | 年に一度の倶楽部活動の集大成として位置付けて舞台部門と展示部門で開催を予定 |
| (5) 総会 | 第2部での行事を検討 |

第17期 事業計画:概要及び開催時期

	行事概要	開催時期	会場	予定参加者	備考
1	音楽又は芸能関係のイベント	2月又は3月	ホール	120名	詳細検討中
2	文芸講座	5月又は6月	〃	〃	一般も募集
3	時局講演会	7月	〃	〃	〃
4	ところざわ倶楽部まつり	10月	中央公民館 ホール	150名	舞台・展示
5	総会	11月	未定	100名	会員限定

6-2 広報部活動計画（案）

広報部長 小田島禮子

広報部は、これまで同様に、各サークルや地域で活躍されているシニアのみなさまを応援する情報発信の場として、広報紙「広場」とホームページの2媒体をベースに運営いたします。具体的には以下のような施策を進めていきます。

1. 活動方針

ところざわ倶楽部の理念である

- ①学習活動の継続 ②会員相互の親睦と情報交換 ③学びを地域に活かす
- ④ネットワークづくり

を念頭に、ところざわ倶楽部の広報媒体として広報紙「広場」とホームページにて心を豊かにする、質の高い情報の発信を目指します。

2. 編集体制の強化

- ・17期は編集委員のメンバーの多少の移動に伴い、体制の刷新を考えております。
- ・編集委員の男女比はほぼ半々に定着してきましたので、硬軟併せ持つ内容を企画できるように努めます。

3. 広報紙「広場」

- ・原則として、従来どおりの8ページ構成の月刊紙として発行し、市民大学受講生や各公民館、コミュニティーセンター、野老澤町造商店などにも配布を継続してゆきます。
- ・現在は「索引」ページが追加編集されており、これまでの「広場」のバックナンバーでの検索がしやすくなっております。会員の皆様の利用促進を期待します。

4. ホームページ

- ・今期よりHPは玉上氏（前広報部長）に専任の担当としてお願いします。毎日曜の更新は今まで通りですが内容はこれまで以上に、多角的により充実したものが出来ると期待するところです。
- ・双方向の情報発信のツールですので会員の皆様からの情報と投稿をお待ちしています。
- ・YouTubeの活用でHPの情報や行事などの動画のアップも見ていただくことが容易に出来ると期待が持てます。

5. ITサロン

- ・2020年9月からはじめたパソコン相談会は2023年5月よりITサロンと銘打ってサークルへと移行いたしました。これからも、会員の皆様のお役に立てます様に、広報部でも支援します。

7. 第17期 予算案

(2023年11月1日～2024年10月31日)

＜収入の部＞

(単位円)

項目	前16期決算	17期予算	増減	備考
前期繰越金	236,780	136,274	△100,506	
会費	437,000	440,000	3,000	220名×2,000円
会報郵送費	12,800	12,000	△800	15名×800円
講座受講料	150,000	130,000	△20,000	文芸講座(2回)/一般40×1,500 会員70×1,000
雑収入	9,275	80,000	70,725	17期総会飲食費 80×1,000
合計金額	845,855	798,274	△47,581	

＜支出の部＞

(単位円)

項目	前16期決算	17期予算	増減	備考
講演会講師謝礼	207,000	143,000	△64,000	音楽代等、文芸講座、まつり、講演会、総会
会場費	213,540	190,000	△23,540	総会、ところざわ倶楽部まつり、講演会、文芸講座、理事会・編集会議等
振込手数料	8,876	8,000	△876	会費等のゆうちょ振替手数料
会報発行費	50,460	50,000	△460	「広場」(印刷代・用紙・封筒・印刷代等)
会報郵送費	21,168	20,000	△1,168	「広場」送料(郵送希望者・特別会員)
通信費	13,380	13,000	△380	総会資料等送料
	12,000	12,000	0	正・副会長連絡事務費
事務費	67,345	67,000	△345	チラシ・ポスター・講座資料印刷代・コピー用紙封筒・総会花代等
サークル補助費	61,000	65,000	4,000	活動補助費(13Q増員見込み)
IT費	29,112	29,332	220	HPサーバー使用料、ウイルスソフト更新、Zoom Pro更新無し、備品等
雑費	7,700	80,000	72,300	定期総会飲食費
予備費等	18,000	50,000	32,000	追加工事費(舞台出演補助については、展示部門との公平性と予算緊縮の目的から補助を停止する案となりました)
次期繰越金	136,274	70,942	△65,332	現金・ゆうちょ合計(見込み)
合計金額	845,855	798,274	△47,581	

総務部長 中原 幹男

【メモ】

